

第1回 深宇宙探査学シンポジウム 太陽系探査の明日

～理工連携による新しい着陸探査・往復探査の創成～

主催 ▶ 東京大学大学院新領域創成科学研究科

日時 ▶ 2011年5月17日(火)
午前10時～

会場 ▶ 東京大学柏図書館メディアホール

プログラム

- 10:00～10:10 開会の挨拶 上田卓也(東京大学大学院新領域創成科学研究科長)
- 10:10～10:50 藤田和央(JAXA)
「火星大気への挑戦ー火星ランダと無着陸サンプルリターンー」
- 10:50～11:30 坂本尚義(北海道大学大学院理学研究院)
「サンプルリターンの未来予想図」
- 11:30～12:30 松井孝典(宇宙戦略本部 宇宙開発戦略専門調査会 副座長)
「我が国の宇宙開発の現状と課題」
- 12:30～13:30 昼食
- 13:30～14:00 川勝康弘(JAXA)
「深宇宙探査のミッションデザイン」
- 14:00～14:30 関根康人(東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「太陽系における生命生存可能性と目指す深宇宙惑星探査」
- 14:30～15:00 山田和彦(JAXA)
「展開膜構造での新しい大気圏突入技術」
- 15:00～15:30 田中 智(JAXA)
「月惑星内部構造探査のための地震観測システムの開発」
- 15:30～16:00 大槻真嗣(JAXA)
「着陸探査のための転ばない技術」
- 16:00～16:30 休憩
- 16:30～17:30 パネルディスカッション
「深宇宙探査学の創成に向けて」
- 17:30～17:45 閉会の挨拶 武田展雄(東京大学大学院新領域創成科学研究科副研究科長)
- 18:00～ 懇談会(プラザ憩い)